

成績概要書 (2004年1月作成)

研究課題：ブルーベリーの簡易さし木繁殖マニュアル

(ブルーベリー、ブルーベリーの品種選定と栽培法の確立)

担当部署：中央農試 作物開発部 果樹科 協力分担：

予算区分：重点領域

研究期間：2002～2004年度(平成14～16年度)

1. 目的

休眠枝さしの諸条件について検討し、発根率が高く管理が容易なブルーベリーのさし木繁殖マニュアルを作成する。

2. 方法

(1) さし木諸条件の検討 (各項目毎の検討)

さし木用土	さし木床設置法	灌水間隔	採穂時期	さし木時期	さし木場所	発根 ² 促進剤	さし穂基部調整
鹿沼土 ピートモス(A級) ハ-ミキュライト 鹿沼土ピートモス等量混合 川砂ピートモス等量混合	直置き 高設	毎日 2日毎 4日毎	11.19 4.2 4.16	(2002年度) 4.18,5.20,6.21 (2003年度) 4.3,4.24,5.12	露地 ハウス	処理 無処理	剪定ハサミ 剪定ハサミ+ナイフ

z:IBA(0.4%)液剤 4倍基部10秒浸漬

供試品種：「ブルークワッポ」「ランコス」「ウイマウス」「ノースランド」

検討項目以外の栽培条件については以下のとおりとした。

採穂時期：4.2 さし木時期：4.18(2002年度),4.24(2003年度) さし木用土：鹿沼土

さし木床容器：プラスチックコナ(底面格子状) さし木床設置法：直置き

さし木場所：中央農試無加温ハウス さし穂長：15cm さし木間隔：5×5cm

発根促進剤：IBA(0.4%)液剤4倍基部10秒浸漬

灌水：用土表面が乾き始めたら灌水

(2) 従来法との比較

さし木方法	さし木場所	さし木時期	さし木用土	発根促進剤 ²	さし穂基部調整
新方式(ハウス)	ハウス	5.12	鹿沼土	無処理	剪定ハサミ
新方式(露地)	露地	5.12	鹿沼土	無処理	剪定ハサミ
従来法	ハウス	4.3	川砂ピートモス等量混合	処理	剪定ハサミ+ナイフ

IBA(0.4%)液剤 4倍基部10秒浸漬

供試品種：「ブルークワッポ」「ランコス」 その他の栽培条件については(1)のとおり。

3. 成果の概要

(1) さし木諸条件の検討

- 1) 鹿沼土では何れの品種でも発根率は90%以上となり、鹿沼土ピートモス等量混合、ピートモスも鹿沼土に比べ発根率がやや低くなる場合があるものの概ね80%以上の発根率であり、これら3種類の用土はブルーベリーの休眠枝さしに適している(表1)。
- 2) ピートモスを用土に用いた場合、さし木床を直置きにすると発根率がやや低くなる場合があるが、さし木床の下にパイプを敷いて地面から浮かせると用土が過湿にならず、発根率の低下を防ぐことができる(データ省略)。
- 3) 灌水間隔が4日毎では用土が乾燥気味になり、根の発育が抑制されたことから、用土表面が乾き始めたのを目安に灌水するなどして、用土を適湿状態に維持することが必要である(データ省略)。
- 4) 発芽始めに穂木を採取してすぐにさし木した場合、休眠期の採取と同様高い発根率が得られ、穂木採取後すぐさし木する場合は、発芽始めの穂木でも利用可能である(データ省略)。
- 5) 4.3～6.21の何れのさし木時期でも高い発根率が得られ、さし木時期は従来法の3月下旬～4月上旬に加えて、更に6月中旬まで可能である(データ省略)。
- 6) さし木場所はハウス、露地ともに高い発根率が得られ、さし木は何れの場所でも可能である(データ省略)。
- 7) 発根促進剤処理は、無処理でも高い発根率が得られ、特に必要ない(データ省略)。
- 8) さし穂の基部調整は、剪定ハサミで切断するだけでも高い発根率が得られ、ナイフで更に切り直す必要はない(データ省略)。

(2) 従来法との比較

本試験の結果を組み合わせた新方式は、従来法に比べ発根率は大幅に向上し、作業的には簡略化された(表2、図1)。

表1 さし木用土の種類と発根率 (2003年度)

品種名	さし木用土	発根率 (%)	発根程度別株数割合 (%)		
			少	中	多
ブルークワッパ	鹿沼土	94	3	1	90
	鹿沼+ピート	99	1	0	98
	川砂+ピート	30	9	0	21
	ピートモス	80	4	2	74
ランコカス	鹿沼土	99	1	2	96
	鹿沼+ピート	100	0	1	99
	川砂+ピート	11	1	0	10
	ピートモス	98	0	3	94

z 鹿沼+ピート 鹿沼土+ピートモス等量混合

採穂時期 4.2

y 川砂+ピート 川砂+ピートモス等量混合

さし木時期 4.24

表2 さし木方法と発根率 (2003年度)

品種	さし木方法	発根率 (%)	発根程度別株数割合 (%)		
			少	中	多
ブルークワッパ	新方式(ハウス)	93	1	6	86
	新方式(露地)	97	5	1	91
	従来法	7	0	3	4
	新方式(ハウス)	98	7	15	76
ランコカス	従来法	3	1	0	2

新方式：(さし木用土)鹿沼土、(採穂時期)4.2、(さし木時期)5.12、(発根促進剤)無処理、(さし穂基部調整)剪定ハサミ

従来法：(さし木用土)川砂+ピートモス等量混合、(さし木場所)ハウス、(採穂時期)4.2、(さし木時期)4.3、(発根促進剤)BA(0.4%)液剤4倍10秒基部浸漬、(さし穂基部調整)剪定ハサミ+ナイフ

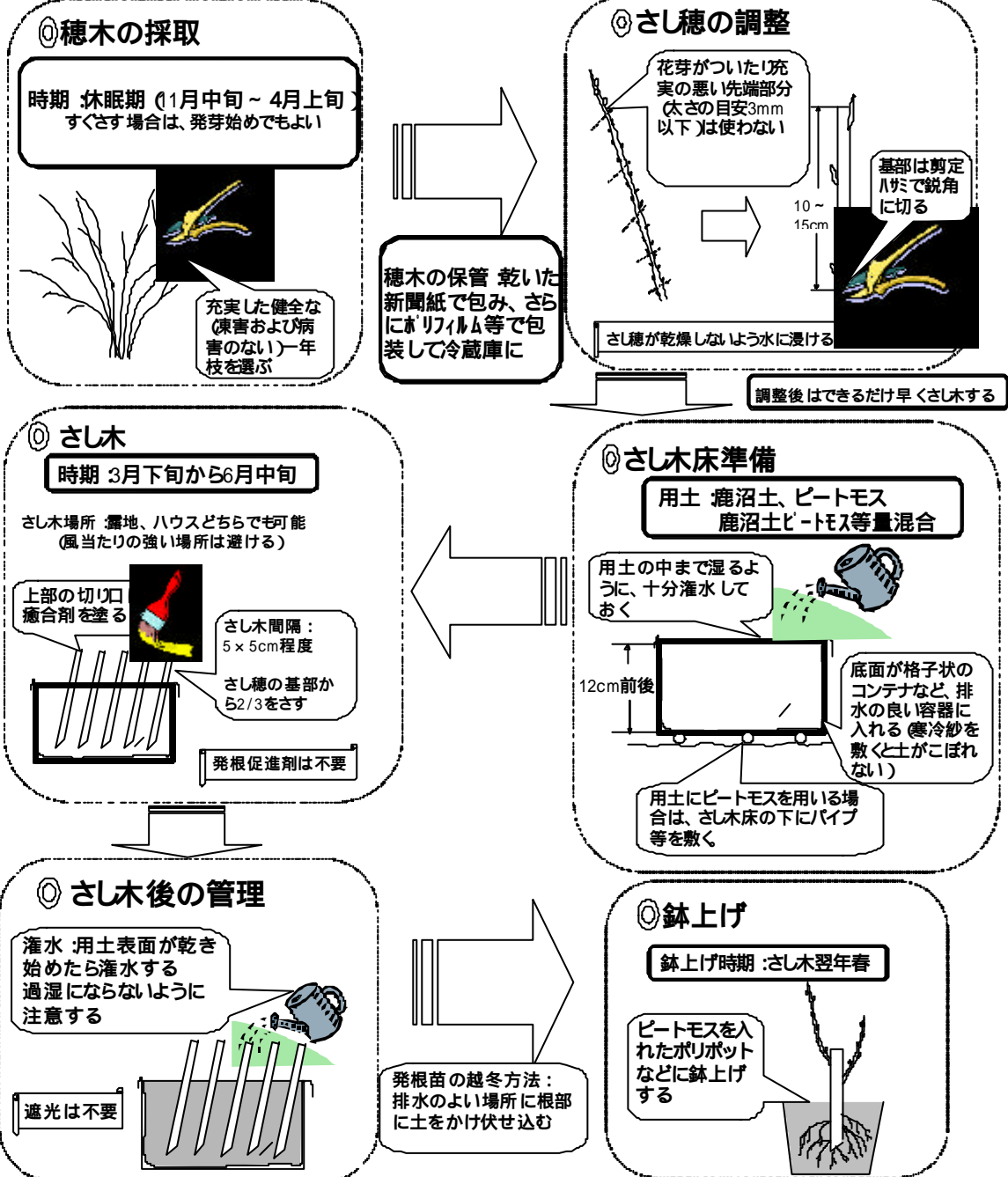


図1 ブルーベリーの簡易さし木繁殖マニュアル

4. 成果の活用面と留意点
 ブルーベリーの苗木生産に活用する。

5. 残された問題点とその対応